



ふじ美が原

富士見中学校

令和5年度 2学期終業式より

2学期終業式 校長先生の話

暑い、暑いと言いながらスタートした2学期でしたが、今日で2学期の終わりを迎えました。季節は厳しい冬へと移り変わっています。

冬に行われるスキーとスケートの大会に出場する二年生の谷さん、一年生の上嶋さんの二人には、自己記録の更新を目指して大会に臨んで欲しいと思います。スキーもスケートも町民の皆さんが大切にしてきた競技と伺っています。その競技で頑張っている中学生がいるということは、町の皆さんの元氣につながります。みんなで応援しましょう。

また、先ほどは大勢の皆さんへの表彰もさせていただきました。表彰された皆さん、おめでとうございます。これだけ多くの皆さんが県大会以上の大会やコンクールで表彰されることは他の学校ではなかなかないことだと思

ます。富士見中学校全体の素晴らしい結果だと思えます。そういう意味では、今回表彰された皆さんはもちろんのこと、私としては、全校の皆さんを表彰したい気持ちです。全校の皆さん、富士見中学校をもっともっと素晴らしい学校にしていきたいでしょう。

話は変わりますが、先日、そば処おつこと亭の支配人、雨宮光男さんが校長室を訪れました。三年生が総合的な学習の時間に作成したおつこと亭を紹介するリーフレットを見て、「こういうのを作ってくれて、地域の宝とおつこと亭を紹介してくれてとても嬉しい。」ということでした。是非感謝の気持ちを生徒に伝えて欲しいということでしたので、ここで紹介させていただきます。

富士見中学校が、地域の皆さんの熱い思いにたくさん支えられていることは、皆さんも中学生ですから感じていることでしょう。でも実は、中学生の頑張っている姿は、地域の皆さんを元

気にしたり勇気づけたりしています。白鈴祭や合唱祭での皆さんの頑張り、合唱部や吹奏楽部の皆さんが地域のイベントに参加して歌声や演奏を披露すること。そればかりではありません。地域の皆さんへのあいさつの声もそうなんです。これらが、実は地域の皆さんの元氣につながっています。明日から始まる冬休みは、地域の人と接する機会も多いと思います。是非、地域の皆さんに大きな声であいさつしてください。おはようございます。こんにちわ。たった一言で、町の人々を元氣にすることができずから。よろしくお願ひします。

さて、私は、2学期始業式で皆さんに「先生や誰かに言われて動くのではなく、自分で考え、判断し、行動しましょう。これからの時代を生き抜く力として最も重要なものは、誰かにこうしなさい、あしなさいと指示や命令をされて動くことではなく、自分で考え、判断して、行動に移せる力です。皆さん一人一人が自己決定して創り上

げる白鈴祭や合唱祭はきつと素晴らしいものになります。皆さんの主体的な動きを楽しみにしています。」というお話をさせていただきました。

さて、自分で考え、判断し、行動するという視点で二学期を振り返ってみてください。皆さんは、自分の主体性を発揮して充実した学校生活にできたでしょうか。学級通信等に掲載された生活記録から少し紹介します。

白鈴祭前です。ある二年生は「今日、総合でスポットライトをやりました。少しミスをしてしまっていてライトがずれて発表している人にあたっていますでした。本番ではミスをしないようににしたいです!」と書いていました。ある三年生は「この土日は、土曜日は吹部で1日、日曜日は役員で1日と、どちらも1日でした。すごく大変で疲れたけど、とても楽しかったです。吹部は、休日練がこの土日で最後でした。それを考えると、本当に泣きそうになりました。劇は、だんだん動きはつか

めてきたので、恥ずかしいという気持ちを捨て、役になりきって大きくはっきり話したいです。あと4日?5日?準備して、本番、最高で思い出に残る白鈴祭にしたいです!」と書いていました。

合唱祭前には、一年生が「花岡先生のご指導を受けて、最初の言葉をしっかりと響かせることが大切だと感じました。最初の音を響かせて歌うと、続く二つ目の言葉も響かせて歌うことができるので、今までの私たちの歌声からまた一つレベルアップした気がしました。」と書いていました。三年生は、「今日、中間発表がありました。私たちのクラスは、一人ひとりが声を出していたと思います。他のクラスは、ハローモニターがキレイでした。花岡先生に教えていただいたことを思い出しながら歌っていききたいです。あと一週間です!できることはまだたくさんあると思います。できることをやっていきたいです。」と書いています。

紹介しきれないのでこのぐらいにしておきますが、これらの皆さんの生活

記録から伝わってくることは、まさに、自分で考え判断して行動する姿です。自分からやる気を出して、壁に向かってチャレンジしたからこそ、楽しさを感じたり仲間や家族、指導してくれる先生への感謝を感じたりすることにつながったのでしょうか。

皆さんの主体性の発揮により、富士見中学校は本当に素晴らしい学校になっています。三学期も皆さんが主体性を発揮して、どんなことにチャレンジしていくのか、とても楽しみです。

それでは、事故なく、安全に冬休みを過ごし、一月九日にお互い元気で再会しましょう。それでは良いお年をお迎えください。



生徒代表意見発表より



二学期の振り返り

一年三部 安田 陸人

僕は、二学期の反省が二つと、三二学期に頑張りたいことが一つあります。

一つ目は委員会の仕事です。企画の時、クラスに連絡する時にどうしても噛んでしまい、うまく伝えることができませんでした。また、企画の原稿の提出が遅れてしまうことがありました。今後は、連絡する時にしっかりときはきしゃべるようにし、原稿の提出などを早めに行っていく

たいです。

二つ目は提出物です。僕は、忘れ物をしやすく、宿題をやっても家に忘れて提出できなかったということが多々ありました。また、先ほどの委員会の話でもそうですが、宿題以外の提出物も遅れて、ぎりぎりに出してしまうことがたくさんありました。提出物があると分かっているにもかかわらず、つい後回しにしてしまうことが多く、提出期限の把握なども不十分でした。三学期には、ボードにやることリストを書いて、提出物を忘れないようにしたいです。また、提出物を書いて後回しにしないようにしたいです。提出物は大切なものなので、期限などを守りながら提出していきたいです。

三学期に頑張りたいことは、児童体験入学です。僕が六年生の時、児童体験入学に来て、最初は中学校がどういうところか分からず、不安でいっぱいでした。しかし、先輩たちの分かりやすい説明を聞いて、「中学

校はこういうところなんだな。中学校に行くのが楽しみだな。」と思えるようになりました。今回は僕たちが説明する番です。新一年生に、「中学校はこういうところで、こんな感じなんだよ。」とわかりやすく説明して、新一年生が不安のない状態で入学できるようにしてあげたいです。

僕は、今の先輩たちのように新一年生に優しく接して、新一年生が気軽に声をかけられるような先輩になりたいと思っています。そのためにも、これから委員会の仕事や提出物をしっかり取り組み児童体験入学に臨みたいと思います。



二学期を振り返って

二年三部 雨宮宙輝
僕が二学期に意識して生活してきたことは生徒会活動です。

今年は活性化委員会に所属していました。特に二学期はベルマーク・インクカートリッジ収集に力を入れて活動しました。クラスへの呼びかけを事前に行い、多くの人が集められるように工夫をしました。収集期間中はベルマークを渡すために探してくれていた人や、事前に枚数を数えてくれる人がいて、収集を手際よく行うことができました。ベルマークが多く集まって、学校生活が豊かになっていくといいなと思っています。

白鈴祭ではスポットライトの係になりました。スポットライトを操作していて、初めは分からないこともたくさんありました。スポットライトの使い方についてしっかりと聞き、操作も自信を持って行えるようになりました。リハーサルにも忘れずに行くことができ、本番で自分の仕事をすることができました。白鈴祭当日は、自分の分担された時間の前には移動し、リハーサル通りにステー

ジで発表している人たちが、会場の人たちに目立って見えるように操作できました。さらに、他の委員会活動にも積極的に関わってきました。特に規律委員会が行っていた規律徹底週間では、規律委員の服装確認の前に自分の服装を見直し、名札をつけ忘れていた友達に声をかけることができました。

委員会の活動には積極的に参加できましたが、三本柱についてはまだ努力が足りない部分があったと思います。特に挨拶を自分から行うことができませんでした。例えば、先輩や先生方とすれ違ったときに相手に聞こえるような声で挨拶できませんでした。今後はもっと自分からはっきりとした声で挨拶を行い、より気持ちの良い生活を送っていききたいと思います。

明日からの年末年始休業では、頼まれた手伝いをやるだけでなく、家の手伝いを自分から探して、家族の一員として生活し、地域の人に自分

から挨拶をしていきたいです。そして、三学期がこれまで以上に委員会活動を積極的にを行い、明るい挨拶をしていきたいです。

三学期が終わる頃には三年生になる心構えができるようにしたいです。



二期の振り返り

三年一部 名取 裕貴

僕がこの二期に頑張ったことは、学習と合唱祭です。学習では五教科のうち、数学は基本的な計算問題や文章問題、グラフや図表を読み取ることなどに取り組みました。英語では単語の暗記や文法の練習、並び替えの問題などを頑張って取り組みました。また、得意な科目でも社会の文章問題を素早く解けるように取り組んだり、基本的な単語、用語の暗記を頑張りました。国語では漢字の読み書きの問題が全て解けるように取り組み、文章などを素早く読み取れるように頑張りました。

理科ではグラフを読み取り計算することと問題の数を増やしていく努力をしました。その結果、テストの合計点数が上向いていきました。そして志望校の合格に近づいてきた気がしました。

合唱祭では文化委員として会場の準備、設営などの手伝いや、合唱祭に向けたクラス、学年、パート別の合唱練習と音楽集会の準備などを頑張りました。大勢の前に立つのは少し緊張しますが、責任を持ってやらなければなりません。また、中学校生活で最後の合唱祭ですので、上手に歌えるように日々の朝学活、午後学活時の合唱練習や定期的に行う学年や全校のパート練習などでは一生懸命に歌い、本番に臨みました。クラス合唱では全校と保護者などの大勢の人の前で緊張しましたが、音程が崩れずに歌うことができました。全校合唱では少ない人数のバスでしたが、他の音程に飲み込まれないように頑張って歌うことができました。この二期は他の学期よりも長いですが、今考えるとあつという間に過

ぎていきました。日々の学習を怠らず、来年の三月の入試本番に備えて、これからも学習していき、志望校に合格できるように頑張りたいです。



二期全校表彰より

○長野県学生科学賞作品展覧会

入選 五味 詩那さん 三年二部
入選 坂本 実優さん 三年二部

○「小さな親切運動」作文コンクール

銀賞 伊藤 日葉さん 三年二部

○「生命保険」作文コンクール

都道府県別賞 長野県三等
榎木 将矢さん 三年四部

○受信環境クリーン図案コンクール

佳作 小松 雪さん 二年三部

○TSB児童画展

エプソンヴァアシス賞

村上 深雪さん 三年四部

○富弘美術館詩画の公募展

入選 吉田 幸永さん 一年四部

○長野県児童生徒美術展 習字の部

入選 藤澤 彩音さん 二年一部

入選 坂本 心美さん 二年三部

入選 我妻 夏奈さん 一年四部

○中学生作文コンクール

「地球環境のために今できること」

金賞 橘田 杏さん 一年四部

皆さん、各種大会等での活躍おめでとうございます。さらなる活躍をお祈りいたします。

富士見町立富士見中学校

諏訪郡富士見町富士見四六五四番地

TEL 0266-6212009

FAX 0266-6217409

担当 宮坂 東